

## 2009年5月7日

### 漢方薬以外にエステ・針灸を始めたきっかけ

漢方薬と針灸は中医学にとって2つで1つの医学といえます。

内面と外面を合わせた形で初めて治療することで、中医学の力が最大限に発揮できます。

私はこの2つを融合した新しい中医学を日本で広めたいと考えています。

漢方薬も針灸も日本流と中医学流があります。

特に、中医学のほうが発証論治という診断システムが確立されているため融合しやすいと思います。

エステに関しても、中医学における未病先防の考え方に則って、病気の前の身体の変調が皮膚や体形の変化に現れます。

いつまでも元気で美しく過ごすために、是非中医学を基本とした美容相談を受けてみてください。ご自身が気づかなかった体調の変化を、カウンセリングを通して発見することも少なくありません。

ご相談は美容が一番多く、たとえば、ニキビやシミなどのお肌のトラブルです。

また、生理不順や冷え性・PMS・肩こりなど女性の不定愁訴の相談も増えています。

治療が必要な場合は針治療もあわせて行うことができます。

コンフォートブルックでは、心と身体のバランスを整えることできる点が人気です。

中医学は心身一如の医学です。ただのリラクゼーションだけではなく、漢方精油や針灸治療で身体の不調和を同時に改善できることが特徴です。

日常であまり気にしていない、にきびやシミなどが特定の場所や一定の範囲に連なってできる場合は内臓から流れる経絡と密接な関係があることが多いです。

毎日、自分の顔色や肌のつや・体調などをよくチェックしてみてください。

もし、何か気になる場合は専門家に一度相談してみてくださいね。